

国際ロータリー 第2510地区  
2007-2008年度

# ガバナー月信

No.05  
2007

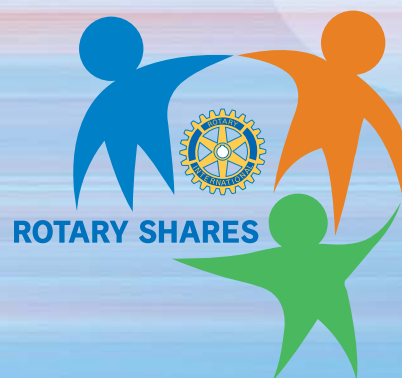
11

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

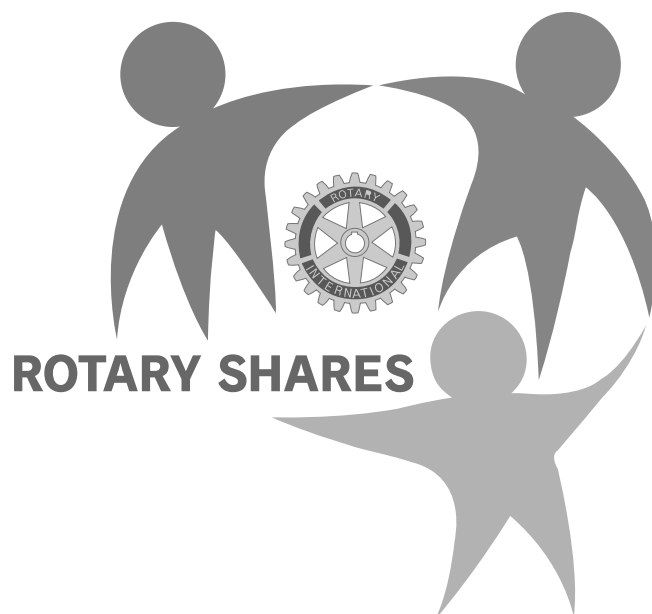
2007-2008



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー2510地区 酒井 正人 MASATO SAKAI  
2007-2008年度ガバナー  
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル3階  
TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512 E-mail:rid2510@nifty.com  
URL:<http://www.ri2510.gr.jp/>



# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

## CONTENTS

---

酒井ガバナー挨拶 .....	1
ロータリー財団に因んで .....	2
国際親善奨学金の現状 .....	3
GSEフォーラム報告 .....	4
地区補助金について .....	5
財団学友会の活動について .....	6
2510地区 地区大会写真集 .....	7
ロサンゼルス国際大会のご案内.....	8
青少年交換委員会報告 .....	10
WCS委員会報告 .....	11
第2回インターアクト委員会報告 .....	12
ガバナー公式訪問 .....	13
RI会長ノミニー決定 / ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い .....	15
ロータリー財団寄付、米山寄付 / 文庫通信 .....	16
訃報 / 新入会員の紹介 / 例会の変更について .....	17
9月分出席報告 .....	18
地区カレンダー .....	19



## ロータリー財団は車輪の片方

2007～2008年度国際ロータリー

第2510地区ガバナー 酒 井 正 人

1917年、国際ロータリー会長アーチ C. クランフ氏によって「世界でよいことをするために」基金の設置を提案され、1917年に26ドル50セントの最初の寄付が贈られました。1928年、5,000ドルにまで成長したこの基金は「ロータリー財団」と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。現在までに、財団には、総額10億ドル以上の寄付が寄せられています。

財団としての最初の仕事は1930年に補助金500ドルを国際障害児協会へ授与しました。

これと同じ年には最初の財団プログラム（後の国際親善奨学金）が設置されました。1956年から1966年の間には、研究グループ交換（GSE）、技術研修奨学金、活動補助金（後のマッチング・グラント）の3つの新しいプログラムが開始されました。1978年には保健、飢餓追放、人間性尊重（3-H）補助金プログラム、1980年にはロータリー・ボランティア・プログラムが設置されました。1984 - 85年度にはポリオ・プラスの設置が発表され、その翌年、大学教員のためのロータリー補助金が設けられました。1987 - 88年度には初の平和フォーラムが開催され、これが財団の平和および紛争解決研究プログラムの創設のきっかけとなりました。こうして、事業が推進されているのは世界中のロータリアンによる積極的な力強い支援と参加のおかげなのです。

この財団の制度により24歳の時に、女性として日本で最初のロータリー財団フェローに選ばれ、ワシントンD.C.にあるジョージタウン大学で国際政治学を学んだ緒方貞子氏はロータリアンの記憶するところです。緒方貞子氏は帰国後、上智大学教授をへて、1969年に国連ゼネラル・アセンブリーの代表になったことに始まり、1971年には日本の国連代表部公使に就任、その後ユニセフの実行委員会委員長や国連人権委員会における日本の代表、そして、1991年に国連から女性で最初の難民高等弁務官に選任されました。緒方貞子氏の言葉を引用します「人間は仕事を通して成長していかなければなりません。その鍵となるのが好奇心です。常に問題を求め、積極的に疑問を出していく心と頭が必要なのです。仕事の環境に文句を言う人はたくさんいますが、開かれた頭で何かを求めていく姿勢がなければなりません。私が国連難民高等弁務官に就任し、組織改革と職員的能力向上プログラムに取り組んでから6年半になります。私は国連機関をサービス機関だと考えています。世界に対してサービスを提供するのが役割ですから、役に立つサービスをしなければ存在意義はありません」

（「私の仕事」草思社、緒方貞子から引用）

このように素晴らしい逸材を生み出すのがロータリー財団プログラムです。ロータリーの主たるプログラムはロータリー財団なしでは存在しなかったと云えるでしょう。今やロータリーを牽引する一方の車輪となっているのです。そしてこれを支えるのがロータリークラブの会員ひとり一人なのです。あなたの100ドルが支えているのです。



## ロータリー財団月間に因んで

地区ロータリー財団委員会

委員長 岩城 秀晴

(札幌RC・PG)

前文 国際ロータリーは、1983～1984年度に11月をロータリー財団月間と決めました。以前は11月15日を含む1週間を財団週間と呼んでいました。

財団月間とは、全クラブが財団プログラムを支援、推進し、参加する特別な月間であり、同時に財団の意義を知る月間です。既にご承知と思いますが、この財団は1917年にアーチ・クランプ氏が「社会のために良いことをしよう」と財団の構想を唱え、1928年に「ロータリー財団」と名付けられたものです。

私は、本年度より遠藤正之委員長より引継ぎ致しましたので、十分な理解はできていないと思いますが、皆様方のご理解お願い申し上げまして、ご説明させて戴きます。

### その1 2007 - 08年度のロータリー財団目標

ビチャイ・ラタクル財団管理委員長は、今年度のウィルフリッド・ウィルキンソン会長は、「ロータリーは分かちあいの心」というテーマを発表されておりますが、世界全域でロータリー世界を率先し、ロータリーの理念を分かち合うという使命を私たちに授けて下さったのです。そして、財団は1917年の大会でアーチ・クランプが基金の創設を提案した際に言葉は「世界でよいことをする」べく学ぶために、皆さんがおいでになったのです。

この概念によって多数の人々の心を動かす今日のロータリー財団が生まれたのです。財団はロータリーの最も意義深い業績の一つであると思います。

私たちがほかに多くを成し遂げてきたことは事実ですが、財団だけが私たちの功績だとしても、ロータリーの存在価値は十分にあるといえるでしょう。アーチ・クランプは世界でよいことをするという夢を抱いていて、その夢にかかわることのできる私たちは真に幸せです。財団は皆さん一人一人が目標を定めて戴くことがわれらの財団の目標となります。そして、その目標に向けて行動を起こしていただきたい願があります。

どうか、ロータリー財団は思いやりの精神がゆえに、希望と慈愛に満ちた一日が世界のどこかに生じてくるのです。

- (1) ポリオ撲滅に重点をおき、更なるプログラムに精進しましょう。
- (2) 毎年あなたも100ドルを
- (3) 財団の学友に活動の対象を広げよう
- (4) 世界平和と親善

平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センター  
ロータリー平和および紛争解決プログラム

### その2 ロータリー財団 第1・2ゾーン、ワークショップにおける重点目標

- (1) 恒久・大口寄付者への寄付
- (2) 財団プログラムの管理合理化
- (3) 財団学友の管理
- (4) ロータリー・カードの増強

以上の目標によってロータリー財団の業務を進めて参りたいと考えておりますが、特に「寄付金の行方」のチャートがハンドブックの最後のページに掲載されておりますので、これによりご理解を戴きたいと存じます。



## RI2510地区ロータリー財団国際親善奨学金の現状

地区国際親善奨学金委員会

委員長 菅原 秀二  
(札幌大通公園RC)

当地区における国際親善奨学金には、文化研修と呼ばれる3ヵ月または6ヵ月の集中語学研修プログラムと、1学年度またはマルチ・イヤー奨学金という1学年または2年間の主として大学院での勉学を助成するためのプログラムがあります。どの奨学金も、国際理解と世界平和を促進するために、ロータリーの国際親善使節として派遣されるものです。そのために、奨学生は単に資金援助を受けるのみならず、スポンサー地区とホスト地区双方でクラブのカウンセラー（顧問ロータリアン）が任命され、貴重な助言や支援を受けることになるのです。この点が他の奨学金とは異なる本奨学金の大きな特徴である、ということができます。

さて、当地区では2007-08年度に7名の留学生を派遣することになっており、ほとんどの留学生はすでに出発し現地で活動しています。メンバーは次のとおりです。宮崎悠（3ヵ月、ドイツ、札幌手稲RC）、清水侑（6ヵ月、アメリカ、札幌大通公園RC）、厚谷若菜（6ヵ月、アメリカ、新札幌RC）、村上沙織（1学年度、アメリカ、留萌RC）、島垣潤二（マルチ・イヤー、ドイツ、江別RC）、荒生聖乃（マルチ・イヤー、カナダ、小樽RC）、柳沢ゆかり（マルチ・イヤー、カナダ、札幌幌南RC）。現在の活動の一例として、厚谷さんの語学学校での写真をご覧ください。

また、来年度出発する予定の2008-09年度の奨学生候補者も7名決定しており、すでに2回のオリエンテーションを受け、書類はすべて財団本部に提出済みです。あとは本部からの返事を待っているところです。候補生は次の7名で、下の写真は2007-08年度の壮行会の際の写真です。佐藤知香子（3ヵ月、インド、札幌はまなすRC）、池見真由（6ヵ月、ケニヤ、札幌大通公園RC）、伊藤珠代（6ヵ月、ハンガリー、札幌手稲RC）、松橋由佳（6ヵ月、アメリカ、札幌モーニングRC）、佐藤好恵（6ヵ月、カナダ、札幌東RC）、庄美紗恵（6ヵ月、スペイン、北斗RC）、長谷川敬（マルチ・イヤー、フランス、苫小牧RC）。今年は例年になく希望国がバラエティに富んでいますので、スポンサークラブのカウンセラーの方には例年以上のご支援をお願いしたいと思います。

最後になりましたが、2009-10年度の奨学生に関しましては、募集要項やポスターを年内に配布しまして、2008年の1～2月頃から募集を開始いたします。応募に際しましては当地区のロータリークラブの推薦が必要ですので、各クラブに応募があった場合には、面接などのご対応をよろしくお願いいたします。



左より、佐藤知香子、池見真由、伊藤珠代、松橋由佳、佐藤好恵、長谷川 敬、庄 美紗恵（敬称略）



厚谷若菜さんの語学学校

## GSEフォーラム、60名の参加

### 地区GSE委員会

GSEフォーラムが地区大会プログラムのひとつとして10月20日(土)午後、函館市民会館内で開催されました。当初予想していた倍の約60名が参加。急きょ席を増やすなど、直前まで準備に追われました。

まずは当地区GSE派遣チームの登場。清水慧子リーダー(長沼RC)と5名の団員全員が英語でスピーチ。マレーシアへの出発を翌日に控え、意気込みを話してもらいました。

続いてGSEでの経験が現在どのように活かされているかを、学友会のお三方に聞きます。

派遣メンバーが必ずお世話になるのが、ホストファミリー。留萌RCから田中公一会員に、前回・タイからの受け入れ時の思い出を、写真を披露しながら語っていただきました。

最後は、現在来日中の3300地区からのGSEチーム。こちらも10月21日で研修日程を終えるとあって、この4週間の感想をチームリーダーのリッキーさん(Tanjung. Bungah RC)に述べていただきました。日本語で。日本語は来日直前に少し勉強した程度ですが、約1ヶ月間の滞在でとても流ちょうになっていました。

講評は、前の地区ロータリー財団委員長である遠藤正之パスト・ガバナーにいただきました。都合90分間の司会進行は、GSE委員会の矢橋潤一郎委員(札幌東RC)が務めました。





## 地区補助金について

地区補助金委員会

委員長 朝倉正人  
(札幌東RC)

補助金委員会に所属して3年目で最後の年になります。委員会の皆様にお力添えを頂き活動して参りたいと思います。

補助金委員会の活動については、4つ位の活動に対して補助金を支出致しますが、地区ではマッチング・グラントと地区補助金が多く活用されています。

委員会は各クラブから活動計画書、申請書が提出され、それを厳正かつ適切に審査するのが第一の役目でございます。

この第2510地区には73のロータリークラブがあり、各クラブでは職業奉仕、社会奉仕活動をしておりますが独自の奉仕活動、地域に密着した活動に対して、又会員自ら汗を流す奉仕活動に対して補助、援助することになります。

補助金は物を買って差し上げることや、チャリティー等で金品をあげることは遠慮して頂き、継続事業については対象外となります。

毎年、補助金の内容が変更になっており、ハンドブックを参照して頂き、ご質問があれば委員会の方へ問い合わせをお願い致します。

マッチング・グラントは2ヶ国以上のロータリークラブが協力し合い、その奉仕活動に補助するものであり、クラブでは世界社会奉仕委員会との連動になろうと思います。

補助金の支出する目安として3年前のロータリー財団への寄付及クラブの自主申告の実績を参考にし、活動内容を審査し判断して参りたいと思います。

昨年度は29,000ドルの予算で11件の活動に対して予算の補助金を支出致しました。今年度は31,000ドルの予算を用意しておりますので、各クラブからの活動計画書をお待ち申し上げています。

しかし、予算の関係もございますので満足な補助金は出せないかも知れませんが、出来るだけ考えて参りたいと思っています。

内容、予算についてご遠慮して頂くことや減額のお願ひもあると思いますがご理解を頂きたいと思ひます。いずれにしても酒井ガバナー、岩城ロータリー財団委員長、八木補助金監督委員長さんのご助言を頂き活動して参りますので宜しくお願ひ致します。



## 財団学友会の活動とは

地区財団学友委員会

委員長 高橋 宣充

(札幌清田RC)

今年度8月より財団学友委員会の委員長を担うことになりました札幌清田RCの高橋宣充です。委員としてもまだ経験が浅いのですが、どうぞ宜しくお願いいたします。

また新委員として石見理恵(札幌清田RC)、斉藤博司(千歳セントラルRC)両会員を迎え入れました。あわせて宜しくお願いいたします。

財団学友委員会とは財団学友会の活動に対する支援とロータリー活動への参加促進、また学友に対するロータリークラブ側の理解を深めてもらう活動を中心に行っております。具体的には海外に留学した財団奨学生とGSE団員の帰国体験報告と今後の活動について発表する『帰国財団学友報告会』を毎年行っております。昨年度は60数名の参加があり今年度は2008年2月2日を予定しています。報告会には多くの学友・ロータリアンと派遣予定者、留学生とホストファミリーなどに参加いただいております。財団学友会を理解して戴くうえで、学友達の体験が帰国してからいかに日常生活に反映されているかを知るうえでまたとない機会でありますので多くの会員の参加をお願いいたします。

財団学友会の活動としては各ロータリークラブへの卓話、地区大会、RC行事への参加、新規財団奨学生、GSEへの支援、他地区学友との交流、学友会メーリングリストの充実、活動を知っていただく為の学友会ニュースレターを発行しております。ロータリークラブとしては学友会の賛助会員として位置づけられることから、運営経費として賛助金一口1,000円を支援しております。財団学友が例会時に卓話にお伺いした折りや、報告会などは特段のご協力をお願いいたします。

現在財団学友会は会員が300名を超え、各方面で皆さん活躍されておりますが、中にはロータリークラブの会員として活動している会員もおります。

今後はこのようなかたちでロータリー活動に理解を示し、将来は会員として参加して戴く形がよりよいロータリーの発展に結びつくと思いますので各方面のご理解を戴きたいと思っております。今後とも学友会活動への支援、ご協力を宜しくお願いいたします。



10 / 19 ~ 21

# 2510地区 地区大会写真集



地区大会記念ゴルフ優勝者 小野寺隆之 氏



酒井 正人 ガバナー挨拶



3700地区の皆様と



大会実行委員長 今 均 挨拶



函館五稜郭ロータリークラブ  
本間 哲 会長挨拶



第2510地区 酒井 正人 ガバナー挨拶



3700地区総裁 張 益 鉉様  
令夫人 劉 周 姫様



西尾 正範 函館市長のご挨拶



## ロサンゼルス国際大会のご案内

2008年6月15～18日

地区オン・ツー・ロサンゼルス委員会

委員長 塚原 房樹  
(札幌東RC・PG)

副委員長 丸山 淳士  
(札幌真駒内RC・PG)

2008年RI国際大会は2008年6月15日から18日にかけて、アメリカのカリフォルニア州ロサンゼルスで開催されます。

当地区のオン・ツー・ロサンゼルス委員会は国際大会に参加するためのA・Bの2コースを企画いたしました。

Aコースはロサンゼルス滞在型で、ディズニーランド、ドジャース・スタジアム、ハリウッド、サンタモニカビーチ…見どころいっぱいのロサンゼルスを満喫していただきます。Bコースは開会式参加ののち魅力あふれる情熱の国、メキシコで数々の歴史的世界遺産を訪れます。

一緒に世界大会に参加して、ロータリーの新たな感動を発見しませんか。カリフォルニアの青い空の下で世界中から集まるロータリーの友人たちと知り合いになりませんか。

【Aコース 大会参加6日間 280,000円 旅行期間：6月14日～19日】

【Bコース 大会参加8日間 450,000円 旅行期間：6月14日～21日】

〔お問合せ・お申込先〕 株式会社 日本旅行北海道 札幌支店  
札幌市中央区南1条西4丁目 日本旅行札幌ビル4階  
電話：011-208-0170 FAX011-208-0174  
担当：秋野・斉藤・西村



### 【国際大会登録に関して】

国際大会の第一次締切日は2007年12月15日です。事前登録の最終締切りは3月31日で、それ以降現地での登録となります。事前登録は登録書式を日本事務局奉仕室までクラブでお取り纏めの上お送り戴いてもかまいません。その際、登録料のお支払いはクレジットカードもしくは銀行振込みとなります。

銀行振込みの場合は、下記の口座にお振込みの上、登録書式をご送付下さい。

(国際ロータリー取り扱い分専用口座) 振込先：三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 6733244

名義：国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎

また、事前登録の締切日は、厳格に定められております。登録書式も締切日必着でございますし、登録料も上記口座に締切日までに着金していることが必要となります(翌日扱いは無効となります)。登録書式は全てアルファベットでご記入下さい。署名は日本語でも結構です。

Aコース：国際大会参加とロサンゼルス6日間 旅行費用お一人様 280,000円

日次	月 日(曜)	都 市 名	現地時間	交通機関	行 程	朝	昼	夕
1	6/14(土)	新 千 歳 発	13:50	航 空 機	国内線にて成田へ	×	×	機 内
		成 田 着 成 田 発	15:25 17:25	航 空 機 専 用 バス	出国審査後、空路ロサンゼルスへ (日付変更線通過)			
		ロサンゼルス着	11:20		着後：入国審査を済ませ、 ロサンゼルス市内観光へ 夜：北海道ナイト (ロサンゼルス泊)	機 内		×
2	6/15(日)	ロサンゼルス滞在	終 日		日本人親善朝食会 (午前7時00分から9時00分) 終日：ロサンゼルス国際大会参加 (ロサンゼルス泊)	ホ テ ル	×	×
3	6/16(月)	ロサンゼルス滞在	終 日		終日自由行動 (ロサンゼルス泊)	ホ テ ル	×	×
4	6/17(火)	ロサンゼルス滞在	終 日		終日自由行動 (ロサンゼルス泊)	ホ テ ル	×	×
5	6/18(水)	ロサンゼルス発	13:20	航 空 機	出発まで自由行動 出国審査後、帰国の途へ (機中泊)	ホ テ ル	機 内	機 内
6	6/19(木)	成 田 着 成 田 発 新 千 歳 着	16:40 18:35 20:15	航 空 機	入国手続き後 国内線にて新千歳空港へ 着後解散	機 内	×	×

ご注意：発着時間、交通機関などは変更になる場合がございます。

ご旅行料金は燃料費等の値上げで変更が生じる場合がございます 宿泊ホテル：ルネッサンス・ハリウッド ホテル又は同等クラス

Bコース：国際大会参加とメキシコ周遊8日間 旅行費用お一人様 450,000円

日次	月 日(曜)	都 市 名	現地時間	交通機関	行 程	朝	昼	夕
1	6/14(土)	新 千 歳 発	13:50	航 空 機	国内線にて羽田へ	×	×	機 内
		成 田 着 成 田 発	15:25 17:25	航 空 機	出国審査後、空路ロサンゼルスへ (日付変更線通過)			
		ロサンゼルス着	11:20	専 用 バス	着後：入国審査を済ませ、ロサンゼルス市内観光へ 夜...北海道ナイト (ロサンゼルス泊)	機 内		×
2	6/15(日)	ロサンゼルス滞在	終 日		日本人親善朝食会(午前7時00分から9時00分) 終日：ロサンゼルス国際大会参加 (ロサンゼルス泊)	ホ テ ル	×	×
3	6/16(月)	ロサンゼルス発 カンクン着	10:00 16:40	航 空 機	ロサンゼルスを後に、カンクンへ 飛行時間4時間35分 着後：ホテルへ (カンクン泊)	ホ テ ル	機 内	×
4	6/17(火)	カンクン チチェン・イツァ メリダ	朝 午前 午後	専 用 バス	陸路、ユカタン半島を代表する遺跡、チチェン・イツァへ 着後：世界遺産チチェン・イツァ遺産観光 観光後、陸路、「白い都」といわれるメリダへ 着後：メリダ市内観光 夕食はメキシコ料理 (メリダ泊)	ホ テ ル		
5	6/18(水)	メリダ発 メキシコシティ着	08:20 10:10	航 空 機 専 用 バス	空路、メキシコの首都メキシコシティへ 着後：世界遺産メキシコシティ歴史地区観光 夕食はマリアッチを聞きながら (メキシコシティ泊)	ホ テ ル		
6	6/19(木)	メキシコシティ 滞 在	終 日	専 用 バス	午前：世界遺産・古代都市テオティワカン遺跡では、 太陽のピラミッド等観光 夕食は、「不思議な家」サンボーンズにて (メキシコシティ泊)	ホ テ ル		
7	6/20(金)	メキシコシティ発	08:20	航 空 機	ロサンゼルス経由にて帰国の途へ 飛行時間3時間50分	ホ テ ル	機 内	機 内
		ロサンゼルス着 ロサンゼルス発	09:50 13:20	航 空 機	ロサンゼルスにて乗継 ロサンゼルスを後に、帰国の途へ (機中泊)			
8	6/21(土)	成 田 着 成 田 発 新 千 歳 着	16:40 18:35 20:15	航 空 機	入国手続き後 国内線にて新千歳空港へ 着後解散	機 内	×	×

ご注意：発着時間、交通機関などは変更になる場合がございます。

ご旅行料金は燃料費等の値上げで変更が生じる場合がございます 宿泊ホテル：ロサンゼルス「ルネッサンス・ハリウッド ホテル」、カンクン「ヒルトン カンクン」、メリダ「ハイアット リージェンシーメリダ」、メキシコシティ「ニッコー メキシコ」又は各地同等クラス

## 秋季キャンプ報告～青少年交換委員会～

毎年、恒例となっております青少年交換委員会主催の秋季レクリエーションキャンプが、9月15、16日の2日間にわたって、余市のホテル水明閣で開催されました。参加対象者は、海外からの受入留学生7名、過去の青少年交換プログラムの経験者（ROTEX）3名、各ホスト・クラブのロータリアンの方々です。

受入留学生のみなさんは、オーストラリアからのソフィさん（札幌モーニングRC）、デイブ君（札幌はまなすRC）、サンディ君（新札幌RC）、カナダからリーザさん（札幌手稲RC）、アメリカからジリアンさん（小樽南RC）、ゴードン君（札幌北RC）、フィンランドからアカキ君（千歳RC）の7名です。みなさんは毎日、日本語の習得にがんばっていますが、どんなに早い人でも、ある程度日本語を理解するのに3ヶ月以上はかかります。オーストラリアからの3名を除いて、来日してからまだ1ヶ月ぐらいしかたっていないので、この時期はまだ日本語に不自由なため、ホームシックになったりしやすい時期でもあります。ロータリー交換学生規則のなかに、日本での生活や文化に早くなじみ、また、日本の友達をできるだけ早くつくるため、来日後の3ヵ月間は他の外国人留学生との接触をなるべくしないよう求められています。それだけに、今年来日した留学生同士が集まって、宿泊するのはこれが初めてですので、みんなこの日を楽しみにしていました。

初日はまず、ニセコまでラフティングに出かけました。この日は終日、雨降りでも最高気温も20度に達せず、肌寒い一日でしたが、みんな元気に挑戦しました。ラフティングはニセコ・尻別川を1時間半にわたって下る長丁場で、途中、学生同士で水をかけ合ったり、和気藹々の様子でした。夕食後はみな、カラオケに興じ、ROTEXの渡邊君、馬場さん、紺世さんも得意の語学力を駆使し、楽しんでいました。

翌日は、寝不足気味の人もいたようですが、朝早くからブドウ狩り、そして小樽交通博物館を見学しました。博物館では、館長さんの丁寧な説明により、開拓期の北海道とアメリカの深い結びつきを理解することができました。以上で全日程を終了しましたが、半年後のスキーキャンプ、また来年7月のさよならパーティーでの、皆さんの成長した姿を報告したいと思います。

（報告者 地区青少年交換委員 西田雅之）



左より、紺世さん、アカキ君、渡邊君、馬場さん。



左より、ゴードン君、デイブ君、リーザさん、ジリアンさん、ソフィさん。



サンディ君（左）



ブドウ狩り会場にて。



この日は天気も良く、ブドウがおいしかったです。



## インドネシア イモギリ県 集会所プロジェクト完成 オープニングセレモニー

北斗RC - マタラムジョグジャカルタRC

地区世界社会奉仕委員会

委員長 出村 知佳子

(札幌北RC)

2006-2007年度WCS事業北斗ロータリークラブ御支援により、インドネシア・イモギリ県の集会所建設が完了し、オープニングセレモニーも開催されました。

イモギリ県は1年半程前の地震災害で大変な被害を受けた地区で、未だ復興の最中であり、この集会所は災害前には伝統的に設置されていたもので、子供達への伝統芸能の継承教育や、健康診断等に使用されていましたが、今まで復興が成されずにおりました。

この度、北斗ロータリークラブの大きな御支援により復興建設され、共同水飲み場と共同トイレも設置されました。今現在子供たちはここで健康診断をうけたり、インドネシアの伝統的染物のパティックを学んだり、また地域の人々が災害に備えた防災教育を受けています。

また、先日もインドネシアで大規模な地震があり20名程の方が亡くなられたとの事です。このような災害に備えた防災教育も、今後更に重要になっていくことと思われます。

ソフト面のケアといった意味でも、この集会所は地元の方の防災教育、健康管理、また災害に遭った子供達の心のケアの場として、大変重要な場所となっていくことでしょう。また、地元誌でもこの集会所の記事が取り上げられ、地元の方達からも大きな感謝を受けています。北斗ロータリークラブの事業への御支援に厚く感謝申し上げ、現地の様子を紹介させていただきます。各々の国で、支援を必要としている内容も様々ですが、世界社会奉仕委員会ではこのニーズを探り地区内クラブの皆様の支援のお手伝いをさせて頂ければと考えております。今後共事業への御支援、御理解の程宜しく御願ひ申し上げます。





## インターアクト委員会を開催

地区インターアクト委員会

委員長 戸部アナマリア

(札幌はまなすRC)

9月の「新世代月間」にちなんで、去る2007年9月29日(土)16時～18時30分まで、札幌市中央区にあるNTTセミナーセンターにおいて、2007-2008年度国際ロータリー第2510地区 第2回インターアクト委員会を開催しました。当日は今年度地区新世代委員長に就任された松見修二氏が函館から出席され、インターアクト委員会が今後益々活性化され、次世代を担う若い人々が健全に成長することを支援するための施策について、地区インターアクト委員と高等学校インターアクトクラブの顧問教諭を交え、熱心な議論が行われました。

インターアクト委員長の戸部アナマリアからも、現在存在する8インターアクトクラブ(9高等学校)の増強について強い意志表示があり、インターアクトクラブ活動の地区大会での積極的なPR、第2510地区内73クラブに対してインターアクトクラブの年次大会や海外(韓国、木浦市にある実質的に日本人女性が築き上げた養護施設との国際交流)研修旅行の成果をPRすることについて、実質的な議論と施策の決定がされました。

インターアクト委員会はこれまで活発にかつ地道な活動を続けてきており、参加しているインターアクターには大きな感動を与えていますが、活動に必要な費用の不足など幾つかの課題も抱えています。今回はこれら課題をブレイクスルーすべく手ごたえのある議論と集約が出来たことに、参加者一同充実感を覚えました。

今後、今回の決議に従って種々の積極的な活動を展開していきますので、地区内各ロータリークラブの皆様のご理解とご支援を切にお願い申し上げます。

ちなみに、インターアクトクラブの活動状況をご理解いただくため、2007年6月に行われた「インターアクト年次大会」と2007年8月に行われた「インターアクト研修旅行」の報告書を10月中に地区内全クラブに送付させていただきますので、ご一読いただければ幸いです。



左から、戸部アナマリアIA委員長、松見修二新世代委員長、中田隆博IA副委員長



左から、久米道雄静内高校教諭、岡部文春札幌龍谷学園高校教諭、福岡ひろみ室蘭大谷高校教諭、中居千文登別大谷高校教諭



左から、石川雅弘IA委員、平澤 誠札幌山の手高校教諭、畑田雅延駒大岩見沢高校教諭



左から、下山恵美子札幌第一高校教諭、大河 幹子札幌龍谷学園教諭、谷口恵美子IA委員

# ガバナー公式訪問



10月2日 伊達、洞爺湖RC合同公式訪問



10月2日 伊達RC



10月2日 洞爺湖RC



10月2日 伊達市長訪問



10月4日 室蘭、室蘭北RC合同公式訪問



10月4日 室蘭RC



10月4日 室蘭北RC



10月9日 函館セントラルRC公式訪問

# ガバナー公式訪問



10月10日  
七飯、森、長万部RC合同公式訪問



10月10日 七飯RC



10月10日 森RC



10月10日 長万部RC



10月12日 函館五稜郭RC公式訪問



10月13日 江差RC



10月13日 松前RC



10月13日 北斗RC



10月16日 函館東、函館北RC合同公式訪問



10月16日 函館東RC



10月16日 函館北RC



## 2009-10年度 R I 会長ノミニー決定



スコットランド、セントラルのグランジマウスロータリークラブに所属するジョン・ケニー氏が、2009 - 10年度 R I (国際ロータリー) 会長指名委員会により選出されました。対抗候補者がいない場合、12月1日をもってケニー氏が会長ノミニーとなります。

ケニー氏は地元の法学部学長、裁判官、公証人を務めた経歴の持ち主です。スカウト活動では、東欧における新しいスカウト・グループの結成に貢献し、その努力が認められて功労賞を受賞しています。スコットランド教会では長老の役目をはじめ、セッション・クラーク、長老会長老を務めてきました。ケニー氏はまた、女王エリザベス二世より地区の副知事に任命されました。フォー

スバレー青年商工会議所およびスコットランド青年商工会議所連盟では会長を、国際青年会議所では総弁護人を務めました。

1970年にロータリアンとなってからは、グレート・ブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー (R I B I) の会長と副会長を務めました。そのほか、R I においては、理事、執行委員会委員長、ロータリー財団管理委員、研究会モデレーター、ガバナー、国際大会委員会副委員長、グループリーダー、会長代理、各種委員会委員長ならびに委員を歴任してきました。また、規定審議会には、代表議員、委員、議事運営手続の専門家として出席した経験があります。

ロータリー財団の大口寄付者ならびに遺贈友の会会員であるケニー氏は、功労表彰状と特別功労賞の受賞者でもあります。

指名委員会委員は、次の各氏です (敬称略) : レイ・クリングスミス (アメリカ、委員長)、G. ケネス・モーガン (アメリカ、幹事)、ジャック・ベルセ (フランス)、ジョン T. ブラウント (アメリカ)、ヒー・ピョン・チェ (韓国)、ゲルソン・ゴンサルベス (ブラジル)、アブラハム・ゴードン (アメリカ)、スシル・グプタ (インド)、リン A. ハモンド (アメリカ)、ラファエル G. ヘチャノバ氏 (フィリピン)、板橋敏雄 (日本)、ジョルマ・ランペン氏 (フィンランド)、ジェラルド A. メイグス (アメリカ)、デビッド D. モーガン (ウェールズ)、中島治一郎 (日本)、スタン・テンペラス (オランダ)、ルイス F. バレンズエラ (グアテマラ)。

(ロータリーの友ホームページより抜粋)

### 2010 - 2011年度 ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い

第2510地区ガバナー 酒井正人  
地区ガバナー指名委員長 遠藤秀雄

2010 - 2011年度地区ガバナー・ノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長 (地区ガバナー事務所気付) 宛、文書 (書式任意) をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節及び第8節の資格条件に適していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第13条 (ガバナー指名と選挙)

国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定

(1998-1999年度地区年次大会決議第8号)

## ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

函 館RC	勝 木 俊 彰 会員 (1回)	9月14日
滝 川RC	細 田 光 人 会員 (2回)	9月7日

## 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

### 米山功労者

札 幌 西RC	石 黒 直 文 会員 (2回)	9月4日
札 幌 西RC	森 谷 明 弘 会員 (5回)	9月4日
恵 庭RC	久 野 等 会員 (1回)	9月28日
室 蘭RC	前 田 迪 夫 会員 (3回)	9月28日
函館五稜郭RC	牧 野 康 宏 会員 (1回)	9月28日
函 館 東RC	渡 辺 友 子 会員 (4回)	9月25日

### 米山功労クラブ

札 幌 西RC	21回	9月4日
---------	-----	------

## 文庫通信 (241号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えてあります。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 米山月間にあたって

「ロータリー・クラブ」	米山 梅吉	1929	20p
「国際ロータリーの組織に就て」	米山 梅吉	1931	8p
「八十五年前の日本・明治初期の海外留學生と男爵團琢磨」	米山 梅吉	1938	10・10p (「看雲録」より)
「人と為り」	米山 梅吉	1923	5p (「監督ペルリ」より)
「ポールハリスと父米山梅吉」	米山 桂三	東京世田谷R.C.	1977 6p
「ロータリーと父 米山梅吉」	米山 桂三	東京南R.C.	1972 8p
「米山梅吉伝」	長井 盛至	米山記念館	1975 6p
「米山梅吉と雑誌『 <small>えいさい</small> 穎才新誌』『太陽』」	井口 賢明		2007 2p
(米山梅吉記念館館報Vol.9)			
「米山梅吉と「新隠居論」登載誌『実業之日本』」	井口 賢明	2007	5p
(米山梅吉記念館館報Vol.10)			

[ 上記申込先：ロータリー文庫 (コピー / PDF) ]

**ロータリー文庫** 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

新入会員の紹介

(敬称略)



栗沢RC  
金山 和則  
07年7月1日入会  
コンクリート製品製造



栗沢RC  
五十嵐敏樹  
07年7月1日入会  
運送業



栗沢RC  
柏田 欣也  
07年9月1日入会  
商工会



様似RC  
下條登喜夫  
07年8月1日入会  
水産物卸



様似RC  
工藤 仁  
07年8月1日入会  
日本酒小売



岩内RC  
西内 学  
07年9月27日入会  
生命保険



札幌北RC  
大越 誠幸  
07年8月6日入会  
造園業



札幌北RC  
千田 秀侍  
07年10月1日入会  
郵政事業



札幌北RC  
栗原 清昭  
07年10月1日入会  
塗装工事



長万部RC  
木戸 正春  
07年10月1日入会  
小売店



苫小牧RC  
永井 克彦  
07年10月5日入会  
機械器具・材料卸売

訃報

慎んでお悔やみ申し上げますとともに、  
心からご冥福をお祈りいたします。



越智 丑次(深川RC)  
95歳

平成19年8月19日逝去

ロータリー歴

1959年2月3日 入会  
チャーターメンバー25名にて深川RC発足  
(創立)

1959年2月～1963年6月まで幹事  
46年間 100%皆勤出席  
ポール・ハリス・フェロー

例会曜日・例会時間・例会場の変更等について

江別RC

11月 1日(木) 移動例会 12:30～ 場所:花寿し(江別市5条7丁目)  
11月 2日(木) 休会(定款第5条第1節により)  
11月 29日(木) 移動例会 12:30～  
場所:勤労者研修センター(江別市緑町西1丁目103)

白老RC

11月 27日(火)を下記に変更  
11月 28日(水) 移動夜間例会「夫婦同伴例会(登別RC・白老RC合同)」 18:30～  
場所:ホテル平安

苫小牧RC

11月 9日(金) 夜間例会 18:00～  
11月 23日(金) 休会(法定休日:勤労感謝の日)

苫小牧東RC

11月 8日(木) 移動夜間例会 18:00～ 場所:中善(苫小牧市表町2丁目2-19)  
11月 29日(木) 休会(定款第5条第1節により)

11月のロータリーレート:1ドル=116円

# 出席報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			07.7.1	07.9.30	増減	内女性	
1	深川	4	36	36	0	2	86.03
	羽幌	4	49	51	2	1	79.68
	妹背牛	4	10	10	0	0	80.00
	小平	4	15	15	0	0	73.33
	留萌	4	51	51	0	0	78.05
	小計		161	163	2	3	79.42
2	赤平	4	30	30	0	1	92.85
	芦別	4	43	44	1	0	78.89
	砂川	4	53	53	0	0	91.17
	滝川	4	99	100	1	0	77.25
	小計		225	227	2	1	85.04
3	美唄	4	40	39	-1	0	90.90
	江別	4	34	34	0	1	86.76
	江別西	4	30	30	0	3	85.83
	岩見沢	3	90	92	2	0	94.76
	岩見沢東	4	35	35	0	4	84.40
	栗沢	4	23	24	1	1	97.92
	栗山	4	32	32	0	2	96.43
	当別	4	34	34	0	1	79.41
	小計		318	320	2	12	89.55
4	札幌	4	123	129	6	0	97.61
	札幌あけぼの	4	18	18	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	26	26	0	4	71.00
	札幌北	2	41	44	3	6	88.64
	札幌モーニング	4	51	53	2	0	67.02
	札幌西	4	62	63	1	4	87.64
	札幌西北	4	43	45	2	5	88.42
	札幌手稲	4	35	37	2	1	97.98
	小計		399	415	16	21	87.29
	5	札幌東	4	108	118	10	0
札幌清田		4	23	20	-3	5	96.88
札幌幌南		4	68	68	0	0	100.00
札幌真駒内		4	35	35	0	3	96.21
札幌南		2	87	92	5	0	98.15
札幌大通公園		4	10	11	1	2	70.46
札幌セントラル		4	18	18	0	7	47.00
新札幌		4	31	31	0	3	91.52
小計			380	393	13	20	87.12
6	岩内	4	24	26	2	0	71.25
	倶知安	4	49	48	-1	3	76.00
	小樽	4	66	71	5	0	86.15
	小樽南	4	75	75	0	0	86.40
	小樽銭函	4	22	21	-1	2	79.80
	蘭越	3	11	11	0	0	93.93
	余市	4	38	42	4	5	82.10
	小計		285	294	9	10	82.23

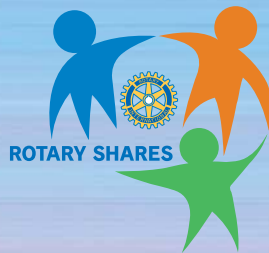
## 9月出席率・会員増減数

クラブ数	73クラブ
期首会員数	2,861人
当月未会員数(女性)	2,932人(99人)
増加会員数	71人
当月平均出席率	85.13%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			07.7.1	07.9.30	増減	内女性	
7	千歳	4	64	67	3	3	80.97
	千歳セントラル	4	29	32	3	1	81.70
	恵庭	4	40	41	1	0	91.22
	北広島	4	17	17	0	0	86.76
	長沼	4	18	18	0	3	88.80
	由仁	4	12	12	0	0	97.91
小計		180	187	7	7	87.89	
8	えりも	4	22	22	0	0	89.77
	三石	2	15	16	1	1	96.70
	様似	4	18	20	2	1	74.38
	静内	4	75	75	0	1	100.00
	浦河	4	33	33	0	2	86.36
	小計		163	166	3	5	89.44
	伊達	4	53	54	1	0	79.62
9	室蘭	5	46	48	2	0	100.00
	室蘭東	4	44	44	0	0	92.60
	室蘭北	4	35	36	1	2	100.00
	登別	4	32	33	1	2	81.82
	洞爺湖	4	9	9	0	0	78.00
	小計		219	224	5	4	88.67
10	函館	4	89	90	1	0	74.07
	函館亀田	2	43	43	0	2	100.00
	森	4	32	32	0	0	78.00
	七飯	4	16	17	1	0	72.00
	長万部	4	8	8	0	0	90.62
函館セントラル	4	28	30	2	1	66.13	
小計		216	220	4	3	80.14	
11	江差	4	18	19	1	1	48.60
	函館五稜郭	4	61	62	1	0	100.00
	函館東	4	43	45	2	5	89.88
	函館北	4	29	31	2	0	96.67
	北斗	4	20	18	-2	2	74.00
	松前	4	5	5	0	0	60.00
小計		176	180	4	8	78.19	
12	白老	4	25	25	0	0	82.50
	苫小牧	4	53	57	4	2	78.84
	苫小牧東	4	28	28	0	1	80.35
	苫小牧北	4	33	33	0	2	91.67
	小計		139	143	4	5	83.34
合計		2,861	2,932	71	99	85.13	

## 地区カレンダー（11月・12月）

11月 ローターリー財団月間		12月 ローターリー家族月間	
1(木)		1(土)	
2(金)		2(日)	
3(土)	文化の日	3(月)	
4(日)		4(火)	札幌RC創立75周年記念式典(札幌)
5(月)		5(水)	
6(火)		6(木)	
7(水)		7(金)	
8(木)		8(土)	
9(金)		9(日)	
10(土)		10(月)	
11(日)		11(火)	
12(月)		12(水)	
13(火)		13(木)	
14(水)		14(金)	
15(木)		15(土)	国際大会第一次締切日
16(金)		16(日)	
17(土)		17(月)	
18(日)	派遣GSEメンバー帰国	18(火)	
19(月)		19(水)	
20(火)	ロータリー財団地域セミナー(東京)	20(木)	
21(水)	第2回ガバナー・エレクト研修セミナー(東京) 第2回ガバナー会(東京)	21(金)	2008-09年度ガバナーエレクト・ 次期米山奨学委員長合同セミナー(東京)
22(木)	~23(金)ロータリー研究会(東京)	22(土)	
23(金)	勤労感謝の日	23(日)	天皇誕生日
24(土)	~25(日)ローターアクト北海道交流会(室蘭)	24(月)	振替休日
25(日)		25(火)	
26(月)		26(水)	
27(火)		27(木)	
28(水)		28(金)	
29(木)		29(土)	
30(金)	米山学友会(北海道)総会及び懇親会(札幌)	30(日)	
		31(月)	



## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2007-2008

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510